

上録石 3年 4千万 50人

作付面 10畝 5万4 5は14

演。田 イント 午後、

すみれ会が出版した2冊目の本



# 県内女性経営者 2冊目の紹介本

## すみれ会 会員100人記念

県内の女性経営者で組織する「すみれ会」(大古秀子会長)は30日、会員数100人達成を記念し、同会2冊目の本「栃木県女性経営者100人Vol.2」を出版した。

同会は2015年6月、県内の製造業や建設業、美容関係、弁護士など幅広い業種の女性経営者53人で発

足した。30代以上の経営者が定期的に集まり、勉強会などを通じて女性ならではの課題を共有し、事業展開に役立つ情報を交換するとともに、ビジネスマッチングを進めている。社会貢献活動にも力を入れており、現在、賛助会員を含め計102人が名を連ねる。

今回の本では、昨年出版した1冊目に掲載していなかった53人を紹介。事業に対する思いや目標などがつづられている。B5判、128ページで県内の書店で販売する。15000円(税別)。

7月6日には100人達成式典を宇都宮市内で開く。大古会長は「女性が活躍するためには、育児や介護など女性が働くための環境づくりが必要。会員同士で切磋琢磨しながら、より良い環境づくりを考えていきたい」と話す。(岡田優子)

### 《人 事》

- ◇大田原信用金庫 (6月29日)
  - 専務理事 総務部長駒場善一▽常務理事(常勤理事) 審査部長橋本安雄
  - 退任 常務理事吉成良弘
- ◇栃木信用金庫 (6月30日)
  - 退任 常勤理事本店営業部長須田利男

# シゲ

金利を0・とする。米預金も為替に。8コク駐在員ふしたもので行つ。

マケティンク会社のmichiel(ミチル)、東京・中央は今秋から、タイ国内で影響力を持つ女性ブロガーに、日本の情報を発信してもらう事業を始める。日本企業や自治体がPRしたい商業施設や観光地をブロガーが回り、交流サイト(SNS)や電子書籍で紹介する。タイからの訪日観光客(インバウンド)の増加につなげる。

## タイ女性ブロガー 訪日誘客お力拝借

### ミチル、自治体・企業PRに

このほど経済産業省から補助金を受けることが決まった。タイ人の女性モデルら有力ブロガーの訪日ツアーを今秋から計4回行う。毎回3人程度、のべ12人を招く予定だ。10月に関西から北陸・信越、11月に中国・四国、来年1月に伊勢志摩など中部から関東、2月に北海道・東北を巡る。具体的なお誘いは顧客となる企業や自治体の要望を踏まえて決める。料金は1社・団体当たり60万円からで、金額に応じてサービスク内が異なる。日本の観光地や商業施設を訪れたブロガーがフェイスブックやインスタグラムで発信するほか、タイの電子書籍ストア「ワークヒュー」で訪日ツアーの様子を雑誌のコンテンツとして配信する。

## 観光地の入場料 3割引き共通券

茨城・常陸太田市 茨城県常陸太田市は観光地の入場料が3割引きになる共通券の販売を始めた。市内の人気観光地、西山御殿と竜神大吊橋、大子町の袋田の滝の3カ所で使える。3カ所の入場料は正規料金で1410円だが、共通券は1000円で販売する。1万人などの条件も付けた。

## 利根往来

女性経営者交流 悩み相談し合う

○：栃木県の女性経営者交流組織「すみれ会」が発足して1年がたった。



「当初の会員は50人だったが、紹介などが、紹介などで100人を超えた」と大古秀子会長。音楽家、デザイナー、医師など会員の職種も広がっている。

出 場 場 所 市 営



「すみれ会」100人達成 記念パーティー開催

県内の女性経営者の集い「すみれ会」(大古秀子会長)は、ホテル東日本宇都宮(宇都宮市上大曾町)で、同会100人達成記念パーティーを開いた。会員その他に福田富一知事、鷹箸一成栃木銀行副頭取らが出席、会員100人突破を祝った。写真(同会提供)。

福田知事は「女性の活躍については、すみれ会の方々にぜひリーダーの役割を担っていただきたい」とエールを送り、大古会長は

「うれしいとき苦しいとき、会員のみなさまと助け合い、社会の問題に目を向けながら進んでいきたい」と同会の躍進を誓った。

同会は、女性経営者の交流・相互支援の場として昨年6月に53人で発足。講演会や勉強会を通じて活発に情報交換し、設立1年で会員は102人となった。会員の軌跡などを紹介した本の第2弾「栃木県女性経営者100人 Vol.1・2」(いちご広告社)も今月出版された。B5判、1500円(税別)。問い合わせは同社☎028・622・1715。

部はリサイクルショップに売り、換金していた。栃木署は8日、押収した証拠品102点を公開し写真。捜査関係者は「これほど回収できたのは珍しい。」

生後4ヶ月の長男を溺し、く揺さぶって死亡させたとして、傷害致死罪に問われている益子町大沢、無職、大山貴行被告(34)の裁判員裁判論告求刑公判が8日、

起訴状によると、平成26年10月17日午後6時20分ごろ、当時住んでいた市貝町の自宅の風呂場で、長男の